

平成29年度「C i 救助潜水士」「C i 救助潜水訓練士」共通募集要項

①定員と最低催行人員；

「救助潜水士」10名 最低催行人員；4名

「救助潜水訓練士」10名 最低催行人員；4名

②募集締め切り；各訓練講習会開始日2か月前

③開催場所；和歌山県有田郡湯浅町田村海岸 民宿タムラ：TEL0737-63-5763

* 気象・海象の影響で開催場所が大幅に変わる場合があります。

④講習費用に含まれるもの；講習費、6本目からのタンクレンタル料、ウエイトレンタル料、施設使用料

* 宿泊費・飲食代は別途費用が発生

※一般ダイバーのCカード（C i オープンウォーターダイバー、C i アドバンス、C i レスキュー）を希望される場合、講習修了後に別費用で同時申請可能。

⑤集合場所と時間；

※「救助潜水士6日間コース」：

集合場所：JR大阪駅中央南口または現地宿泊先

集合時間：JR大阪駅中央南口へは訓練開始前日18：00

* 現地集合される方で前泊希望の場合は宿泊先へ21時までに集合。

* 前泊をされない方は宿泊先へ訓練当日朝8：00までに集合。

※「救助潜水士4日間コース」：

* 前泊される方は宿泊先へ21時までに集合。

* 前泊をされない方は宿泊先へ訓練当日朝8：00集合。

※「救助潜水訓練士」：

* 集合場所：JR大阪駅中央南口または現地宿泊先

* 集合時間：JR大阪駅中央南口へは訓練開始前日18：00

* 現地集合される方で前泊希望の場合は宿泊先へ21時までに集合。

* 前泊をされない方は宿泊先へ訓練当日朝8：00までに集合。

⑥宿泊と費用；民宿タムラ 宿泊費：1泊2食付き7,000円（税別）

（宿の予約は直接してもらっても当協会で行することも可能）

⑦キャンセル料；

申込後は特殊な訓練講習会のために、準備や教官の手配、キャンセル待ちの受講生の補充などがありますので、60日前からキャンセル料が発生することに予めご了承ください。

- ・ 講習開始60日前まで；全額返金
- ・ 59日～30日まで；講習料金の20%
- ・ 29日～15日まで；講習料金の50%
- ・ 14日～10日前まで；講習料金の70%
- ・ 9日～当日；全額

⑧振込先；三菱東京UFJ銀行 梅田中央支店 普通預金1837062

口座名；特定非営利活動法人マスターインストラクター協会

電話：06-6305-8111

住所：〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-9-3 3-2F

⑨訓練参加にあたり最低必要器材；

- スクーバダイビング器材一式（オクトパス、コンパス、残圧計は必ず装備）、潜水用ヘルメット、
- * 重器材は別料金が発生しますが、1日に付き¥3,000+消費税でレンタルをすることも可能。
- * 軽器材（マスク、スノーケル、フィン、ブーツ）、ウエットスーツ、フード、グローブと潜水用ヘルメットは必ず各自ご持参すること。
- * 申込み用紙、メディカルチェック表は正確に記入すること。
- * 「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」に一つでも「はい」に○印がつく場合、医師の診断書が必要になる場合があります。（当協会へ事前にお問い合わせください）

⑩ダイビング器材を事前に送付する場合の送付先（受講者の氏名を記入しておくこと）

〒643-0006 和歌山県有田郡湯浅町田 57-18 民宿タムラ TEL 0737-63-5763

⑪ダイビング器材以外に持参するもの

- * 健康保険証、筆記用具、洗面用具、水着、上下スエット、バスタオル類、ビーチサンダル

お申し込みとご入金の流れ

- ①受付開始日：平成29年4月1日以降FAX（06-6305-6012）にて仮予約受付開始
当協会のホームページ（[npoc-i](http://npoc-i.com)）から申込書をダウンロードし、局名または本部名に担当者様の氏名に参加人数、（参加者の氏名は不要）が分かるように送付してください。

* 見積書並びに請求書は当協会規定以外にも、貴本部並びに貴局のご要望に合わせて書式を作成することも可能です。
- ②その後、参加隊員が決まりましたら、当協会のホームページから再度、申込書をダウンロードし、参加者に関する必要事項を全て埋めて郵送。
同封して頂く書類
 - ①申込書
 - ②「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」
 - ③訓練士は「潜水士」免許証のコピー
- ③訓練開始1ヵ月前に当協会から請求書を発送
- ④訓練開始日までに当協会の指定口座へお振込み
- ⑤訓練開始1ヵ月前に当協会から貴本部・貴局へマニュアルを送付します。

体調を万全にして参加すること！！

平成29年度「C i 救助潜水士」資格取得講習会募集要項

※4日間コース：(スクーバで10回以上)経験者4日間コース応用課程

①日程；平成29年9月7日(木)～9月10日(日)

②講習費；55,000円(税別)(詳細は訓練士共通募集要項を参照)

③講習費用に含まれない物；タンクレンタル代{5本分10,000円(税別)}、潜水器材レンタル代(5本を超えるタンクレンタル分は当協会が負担)

*訓練参加までに出来ること(救助潜水士)

- ①クロールで400mを10分以内で泳げること。
- ②耳抜きがスムーズに出来、マスククリアが連続で出来る。
- ③フィンスイム(マスク、スノーケル、フィン)で500mを12分以内で泳げる。
- ③水平潜水は無呼吸で40m泳げる。(マスクとフィンを使用し息を止めて横に泳ぐ)
- ④素潜り(スキンドайビング)で水深3m以上への垂直潜水(ヘッドファースト別名ジャックナイフ)ができる。

※6日間コース：スクーバ潜水未経験者(初心者)

①日程；平成29年9月5日(火)～9月10日(日)

②講習費；78,000円(税別)(詳細は訓練士共通募集要項を参照)

③タンクレンタル費；5本分10,000円(税別)(5本を超えるタンクレンタル分は当協会が負担)

*訓練参加までに出来ること(救助潜水士)

- ①クロールで400mを10分以内で泳げること。
- ②陸上で耳抜きが出来る。(鼻をつまんだまま息を吹きかけると、両耳が変な感じがすればOK)
- ③フィンスイム(マスク、スノーケル、フィン)で500mを12分以内で泳げる。
- ③水平潜水は無呼吸で40m泳げる。(マスクとフィンを使用して横に息を止めて泳ぐ)

※合否：実技検定と学科試験の合格者に認定カードと認定証が交付されます。

※C i オープンウォーターダイバー、C i アドバンス、C i レスキューのCカード希望者は修了後に別費用で同時申請可能。

④申込み時に必要な書類；

- ①申込書
- ②「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」
*当協会のホームページからダウンロード可。当ホームページ(npo-ci.org)⇒救助潜水士養成課程⇒メディカルチェック表)

⑤資格有効期限と更新；

有効期限：なし

更新条件：なし

平成29年度「C i 救助潜水訓練士」資格取得講習会募集要項

② 日程：平成29年10月11日（水）～10月16日（月）6日間コース

②講習費：78,000円（税別）（詳細は共通募集要項参照）

③講習費用に含まれない物；タンクレンタル代 {5本分10,000円（税別）}、潜水器材レンタル代（5本を超えるタンクレンタル分は当協会が負担）

④参加資格；消防署長の推薦がある副士長以上の階級

①厚生労働省の「潜水土」免許を取得していること。

②潜水経験が最低50回以上あることを証明できること。

（潜水経験は業務であろうとレジャーであろうと構いません）

⑤申込み時に必要な書類；

①申込書

②「スクーバダイビングを始める方のメディカルチェック表」

* 当協会のホームページからダウンロード可。当ホームページ（npoc-i.org）⇒救助潜水土養成課程⇒メディカルチェック表）

③厚生労働省の「潜水土」資格のコピー

※合否：実技検定と学科試験に合格した者に認定カードと認定証、ワッペンが交付されます。

※C i オープンウォーターダイバー、C i アドバンス、C i レスキューのCカード希望者は修了後に別費用で同時申請可能。

※一般ダイバー用のC i インストラクターへの近道となります。

⑥資格有効期限と更新：

有効期限：3年

更新条件：任意ですが、C i が主催する「水難救助研究会」への参加、または、3年目に2日間の更新時講習受講が望ましい。

※訓練参加までに出来ること（救助潜水訓練士）

①クロールで400mを8分以内で泳げること。

②フィンスイムで800mを18分以内で泳げる。（マスク、スノーケル、フィンの3点セットで泳ぐ）

③水平潜水は無呼吸で40m泳げる。（マスクとフィンを使用して横に息を止めて泳ぐ）

④素潜り（スキンドайビング）で水深6m以上への垂直潜水（ヘッドファースト別名ジャックナイフ）ができる。

⑤耳ぬきがスムーズにできること。

⑥マスククリアが連続でスムーズにできること。

⑦スクーバ潜水で水深3mに2分間静止（中性浮力）できること。

⑧本講習参加開始の1ヶ月以内にスクーバ潜水を経験しておくこと。

（参加時に潜水経験のブランクが1ヶ月以上空いていないこと）